

제11호 1905. 2. 1. 日 日) (8 行東 安始永輝 東東東名。 本人 面化於七常航英船之 三十日我軍艦北海方 三十日我軍艦北海方 一千五百畝の死傷七十六日以來我損害は イフイル 平面振鳥 3000 3000 電 ILTE 報 100年 | TANK. 他の我兵頻りる 九日夜とりて **木比我四部國 介書館無** 二十九日午後四十三分夢) 里 の大型のでは、

「大型のでは、

「大型のでは、 リマンホウ山地方其は日を中央方面に二 の東を占領點溝臺を多無事の変罪? 日午後四時五十分簽一 敵陣地や占領せ 5 層 d の方面逆襲る皆撃退一敵の捕虜 攻撃亡ある我軍い昨夜を猛烈か る逆襲を受けーを駆退柳城溝の と共ま河河右岸追撃中其の他一連台員企成學なるもの、所謂なる母科明しと共ま河河右岸追撃中其の他一連台員企成學なるもの、所謂なる母科別道襲を受けっと緊迫柳城溝の一定されたるものながになって **令官報告 一大山満州軍總司** 五百名な達せり 1000円では、100円では、 ※川東守李泰樹は磐か月 쇎 着 電 13年13月 日本の会切なる問題となれり ・ 13年13月 日本の会切なる問題となれり ・ 13年13月 日本の会切なる問題となれり ならさる行動あるより安州日本兵功部に押 ●負商等 巴に廃止したる商務社なるも率は直ちに放発されたりと云ふ るどの依を以て絵山戦地より政府に電報をのに抵して絵山附近の地より税を徴収し居 他で参加よる草染道の経道を極受される本 雜 地より税を徴收し居 報 一様めて要用なる事を確信するに 発展上日の全會社の目的を達する。 めたり其結果として荷客の便利 鬼に角目下の場合は多少の注意を喚起するの特合所其他の離鏡に大つるに過ぎざるも 山陽鉄道運輸課長の出張 放棄工構する調査のため容用中全では、はないない。

事・

近川は時前は治療大は一日の 山方面に及び居れりといふ 平均四五十艘にして漁場は釜山

村田政 大池旅店滞在中なる

を撃中にて戦振はし欠つへありと

甲罐途に就かる〜筈

東京 100mm 1

り面して

●東東東、戦警銀道の減するに至 いたとなる。 「ないない。」 「ないない。」 「ないない。」 「ないない。」 「ないない。」 「ないない。」

一層の格式を水だすべしていへう



